

報道関係各位

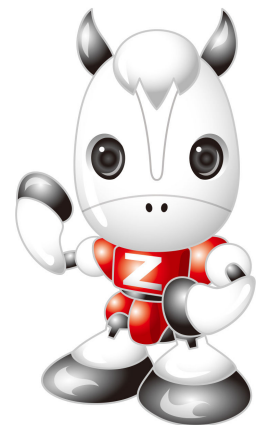
株式会社ウマニティ

競馬で株式投資のように自動運用できる WEB サービスの提供を開始

～大阪の「馬券課税裁判」で話題の競馬予想ソフトによる自動運用を誰にでも使えるロボットに～

競馬予想 SNS「ウマニティ」(サンスポ&ニッポン放送公認)を運営する株式会社ウマニティ(本社:東京都中央区代表取締役 CEO:地曳哲也)は、2013年10月13日(土)より、独自の予想ロジックを搭載し、ユーザーの馬券購入プランに従って自動で馬券を購入する WEB サービス、競馬予想ロボット「スゴウマ ROBOT Z(ゼット)」(<http://sugorobo.umanity.jp/>)のサービス提供を開始致します。

The screenshot shows the 'スゴウマ ROBOT Z' website interface. At the top, there are navigation tabs: ホーム, 自動運用, シミュレーション (selected), and 運用レポート. Below the tabs, there are settings for the simulation: 期間: 2013-10-05 ~ 2013-10-06, プラン: 3連複120, and 馬券購入額: 1レースあたり 5000円. A table displays the simulation results for various races, including columns for 開催日, 場所, R, レース名, 結果, 点数, 購入金額, 払戻金額, and 収支. To the right, a '収支結果' (Summary of Results) box shows: 合計購入額: 300,000円, 払い戻し額: 597,170円, 収支: 297,170円, 購入レース数: 60 / 72R, 回収率: 199%, 的中率: 23%, 最大利益: 308,640円, and 最大損失: -37,540円. At the bottom, there is a footer with copyright information: Copyright © ウマニティ 2007-2013, All Rights Reserved. Supported by OpenGroove, Inc.



■競馬ファンの間で広がるデジタル・ディバイド

インターネットなどの電話投票による馬券売上が全体(約2兆4千億円)の約60%(約1兆4千億円)を占める昨今、パソコンを駆使してデータ分析を行うデジタル競馬予想が主流になりつつあります。馬券課税裁判で話題になった大阪の会社員は競馬予想ソフトを駆使して3年間で1億4千万円の利益を上げました。

このように競馬予想のデジタル化が進む一方、競馬予想ソフトなどのツールを駆使できるのはプログラミングなどの技能を持った一部の人の特権で、一般の競馬ファンとのデジタル・ディバイドは広がる一方でした。

■競馬上級者向けの超・回収率重視ロボットから競馬未経験者向け入門ロボットまで

「スゴウマ ROBOT Z(ゼット)」はブラウザで動作する WEB サービスですので、誰にでもご利用頂けるように仕上がっています。ユーザーはロボットに馬券購入プランの3つの指示を出すだけで、後はロボットが馬券を自動購入してくれます。「スゴウマ ROBOT Z(ゼット)」は超・回収率重視のハイエンドモデルのため、会員数を限定して提供していますが、今後は、一部機能を制限した廉価版や競馬離れの進む若者に向けた入門用ロボットなどをリリースする予定です。

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社ウマニティ 担当:地曳(ジビキ)、杉山
TEL:03-6228-6481 E-MAIL:info@umanity.co.jp